

## 『卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）』 [保健学科]

医学部保健学科では、次のような知識、技能、態度等を身につけた学生に、「学士(看護学)」または「学士(保健学)」の学位を授与します。

1. 豊かな人間性や教養と倫理性：柔軟で豊かな人間性や高い教養を有し、医療に携わるものとしての倫理を遵守できる能力
2. コミュニケーション能力：医療、保健、福祉チームの一員として協調して行動し、患者、障害のある人々、それらの家族などを理解し、良好な関係を構築できる能力
3. 確かな知識と技能：専門的知識や技術を修得し、基本的な医療行為を安全に実施することができる能力
4. 向上心と適応性：進歩し続ける医学や医療に興味を持ち学習し、生涯にわたり自らを高め、その成果を取り入れることができる能力
5. 課題探求と問題解決能力：課題を自ら探求し、科学的な評価と検討のもと、その問題解決のために努力することができる能力
6. 貢献できる能力：患者、障害のある人々の回復や、地域住民の健康維持や増進、国際社会での医療・保健活動などを支援し貢献することができる能力

以降は、学位毎に求められる素養です。

### 学士（看護学）

自己の責任と能力を認識し、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力

### 学士（保健学）

障害を持つ人々を理解し、社会復帰に向けて多職種と連携して支援できる能力